

# まちの話題



## 島倉セツさんが 藍綬褒章を受章

平成26年春の褒章において、元民生委員児童委員の島倉セツ氏が、長年にわたり社会福祉の推進に貢献された功績が認められ、藍綬褒章を受章されました。島倉氏は、民生委員児童委員として、昭和61年12月から平成25年11月まで、27年間の長きにわたり、地域福祉向上のためにご尽力いただきました。石橋地区民生委員児童委員協議会会長や下野市民生委員児童委員協議



会副会長を歴任され、このたびの受賞となりました。心よりお祝い申し上げます。

## 退任民生委員さんに 厚生労働大臣特別表彰

民生委員児童委員として長年にわたり活動され、昨年12月の一斉改選により退任された須永和子氏（柴）と伊澤俊子氏（石橋）が厚生労働大臣特別表彰を受賞され、このたび広瀬市長から表彰状が贈られました。

須永氏は平成6年6月から19年6月間、伊澤氏は平成10年から15年間の長きにわたり、地域福祉の担い手として社会福祉の向上に尽力されてきました。その多大な功績が認められ、このたびの受賞となりました。心よりお祝い申し上げます。



## ホタル観賞の集いが 行われました



5月31日、友愛館においてホタル観賞の集いが行われました。このイベントは柴地区環境保全会が主催となり、ホタルの養殖に取り組んでいる、ホタル・カワセミの会と東方台地コミュニティ推進協議会の3団体で開催されました。ホタルについての説明がされたほか、来場者にホタルが配られ、幻想的な小さな光を楽しみました。また最後にはミニ打ち上げ花火が行われひと足早い夏の訪れとなりました。

## おいしいお米ができることを願って 「田植え体験」

5月17日、生産者と消費者が一緒になって、米の田植えから稲刈りまでを体験して貰おうと市農業公社主催の「田植え体験」が行われました。

親子など約90人の参加者は、最初は慣れない田んぼの泥の感触に戸惑っていたようですが、およそ1時間で作業終了となりました。

参加した小学生は、「初めて田植えは楽しかった。またやってみたい。今日植えた苗がおいしいお米になって欲しい。」と話していました。

今回参加された皆さんは、秋（9月頃）に開催される「稲刈り体験」にも参加する予定です。

